

# 宇陀市

## 奈良カエデの郷ひらら（ゲストハウス事業、インバウンド事業等）

## NO. 2



### 体験教室



### コスプレイベント



### テレワーク



### ゲストハウス

# 山添村

## (仮称) 山添村の企業を知ろう



※写真はイメージです

### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 山添村では、少子高齢化による過疎化が進み、特に進学、就職期の転出が顕著。
- ② 村内には多くの優良企業があるものの、人材確保に苦慮している状況があり、個人事業の担い手不足も村内産業の衰退につながっている。
- ③ 地元に着住する若者を増やすとともに、村内企業等における人材確保を図ることが目的。

### 2 取組の概要

- 村内企業等及び村商工会が山添中学校、山添分校とタイアップし、村内在住・在学の高校生、中学生に対して村内企業等の説明会を開催。

#### 【合同説明会】

村内企業等によるプレゼンテーション（企業紹介）

#### 【個別説明会】

各企業ブースにおける事業者と生徒との対談

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 令和3年度からの取組だが、この事業により、村民の村内企業への就職と、若年層の転出抑制に、また、村内企業の活力アップにもつながるものと期待。

詳しくは 山添村地域振興課 TEL0743-85-0048

## 山添村

## (仮称) キッズカントリー



※写真はイメージです

## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 山添村には多くの優良企業があるものの、人材確保に苦慮している状況があり、個人事業の担い手不足も村内産業の衰退につながる。
- ② 子どもたちが仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができ、子どもたちがリアルな職業・社会体験を行うことで、未来を生き抜く力を育ませることが目的。

## 2 取組の概要

- 村商工会及び村内の企業等が、保育園児から小学生程度を対象に、村内の様々な職種の職業を模擬体験できるイベントを開催。
- 模擬体験すれば専用通貨がもらえ、その場で買い物などを楽しむことができる。

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 令和3年度からの取組だが、この事業により、地元に着住する若者を増やすとともに、村内企業等における人材確保、また、村内企業の活力アップにもつながるものと期待。

詳しくは 山添村地域振興課 TEL0743-85-0048

## 平群町

## 工場等立地促進奨励金による企業誘致の創出



## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 本町は、住宅都市としての性格が強く商業販売額や工業出荷額は県内でも低位に位置している。
- ② このような脆弱な産業基盤となっている状況に対して、町内に雇用の場を確保するとともに地域経済の基盤強化につなげ、活力と自立のある街づくりを実現する必要がある。
- ③ 本町がもつ豊かな自然環境との調和に配慮した無公害型の企業の誘致を進めていく。

## 2 取組の概要

- ①平成20年「平群町都市計画マスタープラン」を策定。  
各種計画との整合を図るため、平成30年3月【改訂版】を策定。  
国道168号平群バイパス上庄地区を無公害型の企業の誘致を促進する工業ゾーンに位置づけ推進を図った。
  - 平成24年4月 本町の産業経済の活性化等の向上を目的として「工場等立地促進奨励金」制度の制定。
  - 平成24年9月 国道168号線平群バイパス上庄東側地区の平群谷環境保全地区(24ha)を区域除外⇒13mの高さ制限を解除。
- ②平成23年5月 第5回見直しを実施
  - 西宮地区の一種住居地域の一部⇒準工業地域へ用途変更(4.6ha)
  - 椿井地区の調整区域の一部⇒市街化区域(第2種住居地域)へ編入(7.3ha)。
  - 下垣内・三里・平等寺地区の調整区域の一部⇒市街化区域(近隣商業地域)へ編入(10ha)

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

## ①工場等立地促進奨励金(3社に交付)

※国道168号平群バイパス上庄西側地区

- ・株式会社 デュオ(輸入住宅販売建築業者)  
開業平成27年12月/資本金:1,000万円
- ・株式会社 ムサシ金属工業所(精密機械金属加工業者)  
開業平成28年11月/資本金:500万円
- ・日新堂製菓株式会社(製菓製造販売業者)  
令和元年6月開業/資本金:1,990万円

## ②近隣商業地域

- ・ザ・ビックエクストラ平群店(平成27年5月開業)他1社

詳しくは 平群町ホームページ <http://www.town.heguri.nara.jp>

# 三郷町

## 三郷町版 全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 大阪のベッドタウンとして発展し、市街化区域のほとんどが住居地域であり、工場等を誘致するような場所がなく、町内での雇用の場は少ない。また、障がい者の就労を支援する場所も少ない。高齢者の意識調査では、60%が就労・社会活動の参加を希望。
- ② 令和4年3月末の奈良学園大学三郷キャンパスの移転により、関係人口の減少、また雇用の減少が懸念。
- ③ 平成28年12月より、「奈良サテライトオフィス35」を開設する。ニーズはあり、現在空室待ちが発生しているが、スペースがないため、これ以上の企業誘致が難しい。また、コワーキングスペースは、年々利用者が増加し、コロナ禍により、さらなるニーズの高まりを実感。
- ④ 本町は、住民全員が生涯に渡って活躍できるまち「生涯活躍のまち」を将来像とする。

### 2 取組の概要

- 本町は、奈良学園大学三郷キャンパス跡地を「生涯活躍のまち」の核として活用を進める。
- 当跡地を3つのゾーン（健康交流、教育研究、産業振興）に分けて、整備・誘致を行う。
  - 健康交流ゾーン：高齢者や障がい者の居場所、健康増進や地域交流に取り組む。
  - 教育研究ゾーン：サテライトキャンパス（大学・専門学校）障がい者の就労支援事業所（就労移行・定着支援）の誘致に取り組む。
  - 産業振興ゾーン：2つ目のサテライトオフィスとして企業の誘致、テレワークの推進を図る。
- 町内全体に構築する独自の地域BWAやキャンパス跡地に整備予定のローカル5Gを活用したスマートシティ化にも積極的に取り組む。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- これから取り組む上記事業を通して、当跡地が就労や学びの場、また高齢者にとっての居場所となることで、「生涯活躍のまち」として、高齢者や障がい者の方等、誰もが活躍できるまちづくりに寄与する。
- 地域BWAやローカル5Gを用いることで、企業の誘致を優位に進めることができるとともに、企業と連携し、住民の健康増進、高齢者や障がい者が負担なく働き続けられる働き方の改善につながることも期待できる。

詳しくは 三郷町まちづくり推進課 TEL0745-43-7313

## 斑鳩町

## 斑鳩町での起業・創業支援

①創業支援センター  
「ふらっぴん♪」

②町屋活用創業支援セミナー

③斑鳩町マルシェ・宿泊施設等  
事業者誘致事業

## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 地元の魅力のある仕事・就職先がないこと等が原因で、15～24歳の若者の転出超過が課題。
- ② 産業活性化や新たな創業支援を通じた労働市場の拡大をはかっていくことが必要。
- ③ 「斑鳩の里」の歴史ある建物や町並みと調和した「まちあるき観光拠点」の立地誘導。

## 2 取組の概要

- ①創業支援センター「ふらっぴん♪」の設置(平成30年10月)
  - 創業支援相談(月1回、1人60分程度)
  - 女性就業支援セミナー(年5回、1回2時間程度)
- ②町屋活用創業支援セミナー(令和2年2月14日)
  - 斑鳩町まちあるき観光施設整備支援事業補助金制度  
期間:平成31年4月1日～令和3年3月31日  
補助額:対象経費の2分の1以内(事業所改修、設備・備品購入費等:上限100万円、賃借料:ひと月あたり上限5万円)
- ③斑鳩町マルシェ・宿泊施設等事業者誘致事業(平成30年7月～)
  - (株)呉竹荘と基本協定締結(平成30年12月12日)
  - 事業用定期借地権等設定契約締結(平成31年3月29日)
  - 令和5年度 マルシェ、宿泊施設等開業予定

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 取組の効果:令和2年度(12月末現在)  
起業者数(行政機関の補助金を活用したもの) 1件  
※平成26年度から延べ14件
- 目標:令和7年度まで  
起業者数(行政機関の補助金を活用したもの) 6件増加
- 法隆寺周辺地区特別用途地区における建築物の制限の緩和。
- コロナ禍における新規創業者の発掘と創業しやすい環境整備が課題。

詳しくは 斑鳩町ホームページ <https://town.ikaruga.nara.jp>

# 安堵町

## 安堵町文化観光館「四弁花」を活用した拠点づくり



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 既に開業している宿泊施設「うぶすなの郷 TOMIMOTO」、町歴史民俗資料館や飽波神社など集客拠点の中心として文化観光館を設置。
- ② 同施設の管理を商工会に委託することで起業・雇用創出をはじめ商工業発展の基盤とし、それにより地域の発展を図る。

### 2 取組の概要

- 令和元年8月に情報拠点施設 安堵町文化観光館「四弁花」を整備。
- 施設管理を商工会に委託することで、観光だけでなく商工業の拠点として、地域全体を活性化。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- コンビニ、ホームセンターはあるが、スーパー、飲食などの事業所が少ない。
- 新規事業者が増えない。
- 商工会への加入者が増えない。
- 規模が小さいため、施策に限界がある。
- 事業者の把握と支援内容。
- 四弁花を核として商工業の下支えとする。
- 新型コロナウイルス感染症による今後の経営に対する影響。
- うぶすなの郷を核としているが、DMO等の広域的な観光に取り組み雇用創出に繋げる。

詳しくは 安堵町ホームページ <http://www.town.ando.nara.jp/>

# 安堵町

## 工業ゾーンに企業を誘致



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 安堵町では、人口減少と少子高齢化により就労人口が減少している。また、共働き家庭が増える中で、近隣での就労ニーズが増加していることから町内での雇用の場を創出。
  - ② 西名阪スマートICの開通により交通の利便性が大きく飛躍し、合わせて町内道路網の整備および企業進出を目的とした用地の開発により、商業地・工業地が整備される。
- <民間事業者との協力>
- ・ 第1次開発により、大型量販店、物流輸送拠点、大型リネン工場が進出（約3万㎡）。
  - ・ 第2次開発にて、用地の整備と誘致企業の創出に取り組む（約10万㎡）。

### 2 取組の概要

- 町内南部に昭和40年代開発の工業団地が西に広がっている。今回、その東側に続く町南東地域に新たに10万㎡超の工業用地を開発。
  - ・ 昭和工業団地と隣接し、それと一体した事業用地の整備
  - ・ まほろばスマートICを活用した企業進出の促進
  - ・ 事業進出に対して、町も優遇措置を実施
  - ・ 中心地などにおいても周辺環境や景観との調和を図りながら、土地利用を推進

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

#### 【取組の効果】

- 直近10年間に於いて、3社が事業を開始し、その他進出予定事業者が数社あり10年以上前と比較し大きく増加。
- 第1次開発で30名程度の雇用と税収の増。
- 第2次開発でも雇用が100名程度と大きな税収の増を見込む。

#### 【今後の課題】

- 商業施設のニーズが高いが、参入に至らない。
- アクセス道路の整備が急がれる。

詳しくは 安堵町ホームページ <http://www.town.ando.nara.jp/>

## 川西町

## 工業ゾーン創出事業(唐院工業団地周辺地区整備事業)



奈良県と「工業ゾーン創出に関する連携協定書」締結(H29)

## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① オフィスワーカーの都心回帰や全国的な人口減少により、川西町では、これまでのようなベッドタウンとしての人口増加は望めない。「町外へ働きに行きやすい町」から「町内で働くことができる町」「町外から働きに来てもらいやすい町」への転換が必要。
- ② これまでも既存の工業団地周辺への企業誘致を進め、雇用創出を図ってきた。その一方で、立地需要に対して産業用地の供給が間に合わない状況にあった。大規模な産業用地の確保が課題。
- ③ 川西町は、西名阪自動車道などによる物流の利点、鉄道(近鉄・JR)による通勤アクセスの利点が強みである。すでにまとまった工業団地があることも強みといえる。これらの利点をさらに活かすべく「産業用地の創出」による企業誘致活動を推進。
- ④ 重点分野は「雇用の創出」。これを実現するべく「雇用を生む企業」の誘致を重視して事業を進めてきた。

## 2 取組の概要

## 【企業負担の軽減】

- 川西町には2つの工業団地があり、そのうちの1つである唐院工業団地を拡張(11ha→25ha)。当該エリアを工業専用地域に設定した。
- 土地開発公社で「用地取得」「用地造成」「企業への分譲」を実施。立地企業の募集はオーダーメイド方式を採用。立地企業の希望により分譲区画を整備した。

## 【これまで流れ】

- 令和元年度：用地交渉完了／企業募集開始
- 令和2年度：用地取得完了／企業と立地協定／造成工事開始
- 令和4年度：企業への分譲予定

## 3 取組みの効果 または 苦労した点や今後の課題

## 【取組みの効果】

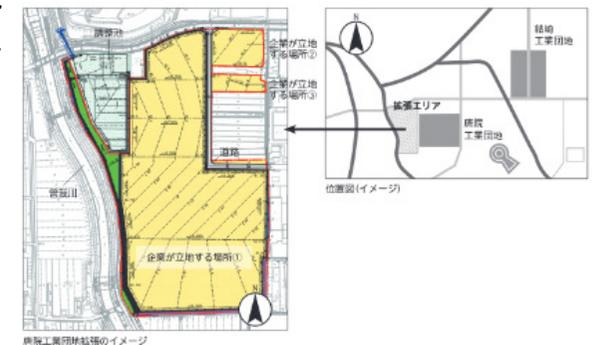
- 分譲面積の97%に企業(2社)を誘致。
  - ・ 協定により、地元住民の雇用を確保
  - ・ 立地による税収確保
  - ・ 仕事を契機とした人の流れの創出

## 【苦労した点】

- 用地の取得
- 周辺環境の整備
- 事業の採算性確保

## 【今後の課題】

- 従業員の通勤環境の整備



詳しくは 川西町ホームページ  
<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/>